

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年3月1日(2018.3.1)

【公表番号】特表2017-508513(P2017-508513A)

【公表日】平成29年3月30日(2017.3.30)

【年通号数】公開・登録公報2017-013

【出願番号】特願2016-551317(P2016-551317)

【国際特許分類】

A 6 3 B 17/00 (2006.01)

【F I】

A 6 3 B 17/00 C

【手続補正書】

【提出日】平成30年1月16日(2018.1.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の横木および第2の横木と、左リンクアセンブリと、右リンクアセンブリと、および第1の継手を備えるアジャリティラダーであって、

前記左リンクアセンブリは、前記第1の横木および前記第2の横木の左端に枢動可能に取り付けられた端部を有し、

前記右リンクアセンブリは、前記第1の横木および前記第2の横木の右端に枢動可能に取り付けられた端部を有し、

前記左リンクアセンブリおよび前記右リンクアセンブリは、それぞれ等しい長さを有する第1のリンクおよび第2のリンクを含み、前記第1のリンクおよび前記第2のリンクは、リンクピボットジョイントで接合され、前記リンクピボットジョイントは前記第1のリンクと前記第2のリンクとの間の角度を179度以下に制限し、かつ

前記第1の継手は、前記第1の横木の左端上に配置されるか、または前記アジャリティラダーの第1の横木の右端上に配置され、前記第1の継手は第2のアジャリティラダー上に配置される第2の継手と連携するように構造的に構成され、少なくとも2つのアジャリティラダーの接続および並列使用を有効にし、

前記第2の継手は、前記第1の継手から前記第2のアジャリティラダーの第1の横木の反対端上に配置される、

アジャリティラダー。

【請求項2】

前記第1の横木および第2の横木は、実質的に前記左リンクアセンブリおよび前記右リンクアセンブリのみにより互いに取り付けられる、請求項1に記載のアジャリティラダー。

【請求項3】

前記第1の横木は、前記第1のリンクの前記長さの2倍を超える長さを有する、請求項1に記載のアジャリティラダー。

【請求項4】

前記第1の横木および前記第2の横木は実質的に同一である、請求項3に記載のアジャリティラダー。

【請求項5】

前記第1のリンクは前記第2のリンク内の弓形スロットの中に延在する弓形突起を有す

る、請求項 1 に記載のアジリティラダー。

【請求項 6】

前記左リンクアセンブリおよび前記右リンクアセンブリは、前記横木が互いに向かって移動する際に互いに向かって内方に枢動する、請求項 4 に記載のアジリティラダー。

【請求項 7】

前記左リンクアセンブリの前記第 1 のリンクは、前記第 1 の横木および前記左リンクアセンブリの前記第 2 のリンクのみに取り付けられ、前記左リンクアセンブリの前記第 2 のリンクは、前記第 2 の横木および前記左リンクアセンブリの前記第 1 のリンクのみに取り付けられる、請求項 6 に記載のアジリティラダー。

【請求項 8】

前記右リンクアセンブリの前記第 1 のリンクは、前記第 1 の横木および前記右リンクアセンブリの前記第 2 のリンクのみに取り付けられ、前記右リンクアセンブリの前記第 2 のリンクは、前記第 2 の横木および前記右リンクアセンブリの前記第 1 のリンクのみに取り付けられる、請求項 7 に記載のアジリティラダー。

【請求項 9】

前記横木は、前記横木が離間した開姿勢から、前記横木が実質的に互いに接触する潰れ姿勢に移動可能である、請求項 1 に記載のアジリティラダー。

【請求項 10】

前記第 1 の継手は、各横木の前記左端に配置され、かつ

前記アジリティラダーは、各横木の前記右端に配置される前記第 2 の継手を更に備え、
かつ前記第 1 の継手と前記第 2 の継手は、相補的である、

請求項 1 に記載のアジリティラダー。

【請求項 11】

第 1 および第 2 の横木と、第 1 の左リンクと、第 2 の左リンクと、左弓形突起と、第 1 の右リンクと、第 2 の右リンクと、右弓形突起とおよび第 1 の継手を備えるアジリティラダーであって、

前記第 1 の横木および第 2 の横木は、それぞれが長さ L 1 を有し、

前記第 1 の左リンクは、前記第 1 の横木の左端に枢動可能に取り付けられた外端を有し、

前記第 2 の左リンクは、前記第 2 の横木の左端に枢動可能に取り付けられた外端を有し、かつ前記第 2 の左リンクは、左リンクピボットジョイントにおいて前記第 1 の左リンクの内端に枢動可能に取り付けられた内端を有し、

前記左弓形突起は、前記第 2 の左リンク内の左弓形スロットの中に突出する前記第 1 の左リンク上に存在し、

前記第 1 の右リンクは、前記第 1 の横木の右端に枢動可能に取り付けられた外端を有し、

前記第 2 の右リンクは、前記第 2 の横木の右端に枢動可能に取り付けられた外端を有し、かつ前記第 2 の右リンクは、右リンクピボットジョイントにおいて前記第 1 の右リンクの内端に枢動可能に取り付けられた内端を有し、

前記右弓形突起は、前記第 2 の右リンク内の右弓形スロットの中に突出する前記第 1 の右リンク上に存在し、全ての前記リンクは、長さ L 2 を有し、かつ L 2 は L 1 の 2 分の 1 未満であり、かつ

前記第 1 の継手は、前記第 1 の横木の左端上に配置されるか、または前記アジリティラダーの前記第 1 の横木の右端上に配置され、前記第 1 の継手は、第 2 のアジリティラダー上に配置される第 2 の継手と連携するように構造的に構成され、少なくとも 2 つのアジリティラダーの接続および並列使用を有効にし、

前記第 2 の継手は、前記第 1 の継手から前記第 2 のアジリティラダーの第 1 の横木の反対端上に配置される、
アジリティラダー。

【請求項 12】

前記左弓形スロットの中に突出する前記左弓形突起は、前記第1の左リンクが前記第2の左リンクに平行であり、かつ前記第2の左リンクの上にない位置に、前記第1の左リンクが移動することを防止する、請求項11に記載のアジリティラダー。

【請求項13】

前記第1の継手は、バーを備え、前記第2の継手は、前記バーを受けるように構造的に構成されたフックを備える、請求項1に記載のアジリティラダー。

【請求項14】

前記第1の継手は、1つ以上のスナップ、ピン又は連結タブを備える、
請求項1に記載のアジリティラダー。

【請求項15】

前記第1の横木および第2の横木は、底面上の歫部の間に配置される実質的に平坦な底面部をそれぞれ備える、

請求項1に記載のアジリティラダー。

【請求項16】

1つ以上の前記左リンクアセンブリまたは前記右リンクアセンブリは、内方に提供されて三角形を形成することができ、前記三角形は、前記第1および第2の横木により三角形の2つの側面を備える、

請求項1に記載のアジリティラダー。

【請求項17】

左リンクアセンブリまたは右リンクアセンブリは、互いに独立して作用を提供する、
請求項1に記載のアジリティラダー。

【請求項18】

前記第1の継手は、バーを備え、かつ前記第2の継手は、前記バーを受けるように構造的に構成されたフックを備える、

請求項11に記載のアジリティラダー。

【請求項19】

第1および第2の横木と、左リンクアセンブリと、右リンクアセンブリと、および継手を備えるアジリティラダーであって、

前記第1および第2の横木は、底面上の歫部の間に配置される実質的に平坦な底面部をそれぞれ備え、

前記左リンクアセンブリは、前記第1および第2の横木の左端と枢動可能に取り付けられた端部を有し、

前記右リンクアセンブリは、前記第1および第2の横木の右端と枢動可能に取り付けられた端部を有し、

前記左リンクアセンブリおよび右リンクアセンブリは、等しい長さを有する第1のリンクおよび第2のリンクを備え、前記第1のリンクおよび第2のリンクは、リンクピボットジョイントで接合され、前記リンクピボットジョイントは、前記第1のリンクおよび第2のリンクとの間の角度を179度以下に制限し、かつ

前記継手は、前記アジリティラダーの左側または右側に配置され、前記継手は、前記第2のアジリティラダーの反対側に配置される第2の継手と連携するように構造的に構成して、少なくとも2つのアジリティラダーの接続および並列使用を有効にする、
アジリティラダー。